

鹿屋 串良 輝北

鹿児島県代表として全国和牛能力共進会に出品

10月2日、鳥取県で開催される第9回全国和牛能力共進会に、肝属地区から鹿児島県代表として黒毛和牛を出品する出品者の壮行会が、市内のホテルで開催されました。

同共進会は、全国の優秀な和牛が5年に1度、一堂に会してその優劣を競う全国大会で、和牛のオリンピックとも称されています。「種牛の部」と「肉牛の部」があり、各道府県から選抜された約500頭が、各部で頂点を目指します。

壮行会で、山下市長は「4日間の大会は大変でしょうが、体調に気をつけて、出品者も出品牛も最高の状態で臨んでもらいたい」と出品者を激励しました。

前回大会では、肝属地区より出品された黒毛和牛が原動力となり鹿児島県が、全国一の優良牛の産地であることが証明されました。



県代表として鹿屋市から出品する出品者

【肝属地区】

(有)上別府種畜場 (串良町)

青山 徹さん (串良町)

橋口 顕幸さん (串良町)

下原 健二さん (上祇川町)

小島 澄雄さん (古江町)

【曾於地区】

田脇 元寛さん (輝北町)

鹿屋 KANOYA

落花生で交通安全を呼びかける



9月22日、鹿屋市交通安全協会花岡支部の女性部「すみれ会」が、白水町の体育大学前交差点で交通安全キャンペーンを実施しました。

これは、秋の交通安全運動の一環として行われたもの。交通规则が書かれたチラシと一緒に「ゆっくりネ」などと交通安全を呼びかけるメッセージが書かれた地元産の落花生をドライバーに配り、交通安全を訴えていました。

鹿屋 KANOYA

商工会議所創立60周年記念式典が開催



9月15日、市内のホテルで鹿屋商工会議所創立60周年記念式典が開催され、関係者約220人が出席し祝いました。

式典で、岡崎継義会頭は「真に自立した大隅地域の創造のために頑張りたい」と式辞を述べました。

その後、永年勤続の役員や会員など46事業所、35人の表彰が行われたほか、記念講演や祝賀会も行われました。

串良 KUSHIRA

夫婦仲良くがモットー



9月17日、大迫町内会で趣向を凝らした催しで有名な「おおさこ十五夜祭」が開催されました。

相撲や演芸が行われる祭の中でも、名物となっているのが夫婦相撲。投げても投げられても夫婦仲良くをモットーに取る相撲で、父ちゃんたちへ日ごろのうっぶん?を発散させようと、母ちゃんたちのパワーが爆発し、集まった約200人を大いに沸かせていました。

鹿屋 KANOYA

野里消防分団相撲大会が開催



9月23日、野里町の小鳥神社境内で「第55回野里消防分団相撲大会」が開催されました。

この相撲大会は、五穀豊じょうや青少年の健全育成等を願って行われている野里地区の伝統行事。大会では、同分団の手作りの土俵の上で、小学生などのチビッ子力士による熱戦や一般男子による迫力ある取り組みが行われ、観客から大きな歓声が上がっていました。